

令和6年度

小川町立小川小学校

自然体験



第3学年

特色

- 総合の「小川町の蝶 オオムラサキ」の学習の中で小川町で守り育てられている国蝶「オオムラサキ」の体のつくりや育ち方を学ぶ。
- 地域の方をお招きし、オオムラサキについて知るとともに、なぜオオムラサキを守り育てる活動があるのか、どのような思いで活動しているのか、自分たちにできることは何かを考える。
- 実物のさなぎや成虫に触れることで「視覚」「聴覚」「嗅覚」「触覚」を働かせ、物事を感覚的にとらえ、理解を深める。

児童の感想

- オオムラサキのさなぎに触ったら「ブルッ」と震えたのでびっくりしました。震えることでありなどを落としていることがわかり、すごいと思いました。
- いつまでもオオムラサキがいっぱいの小川町であってほしいです。オオムラサキを守りたいです。

成果

- 地域の人と関わり合い、地域のよさを知ることで、郷土の伝統と自然を守っていくことの大切さを理解することができた。
- 地域の人と交流し、思いや考えを知ることで、共存の精神、自他共に大切にするということを学ぶことができた。